

なか むら
仲村みおを応援する
オール神奈川
6.10 集会



辺野古新基地建設阻止、
いのちを後回しにしない政治を
今、神奈川から



2019年 6月 10日 (月)

18時30分開会

かながわ県民センター
2F ホール

(横浜駅西口・きた西口 徒歩約5分)



私も参加します

■ 応援弁士

伊波洋一 参議院議員

守る。辺野古、憲法、いのち。

主催 仲村みお応援団・神奈川

《連絡先》〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-21 社会文化会館5F Tel: 045-681-2562

私 たち沖縄県民の「意志」は明快です。あらゆるいのちが軍事に巻き込まれることを望まない、強い意志。

かたときもあきらめず、平和に生きることを求めてきました。けれども政府は、民意を受け止めることなく、法をゆがめてまで美しい海に土砂を投入しています。

民主主義の危機は沖縄にだけ起きているわけではありません。軍備が増強され、平和憲法が変えられようとし、権力が正義なくふるまう今、日本は重大な岐路にあります。

原発に頼らない暮らし、労働が正當に評価される社会、すべての命が暴力から守られる明日は、私たち自身の中にあります。私たちは、いのちをあとまわしにしない道を選ぶことができるのです。

私の決意は、辺野古新基地阻止を求める全国の仲間とともにあります。学びあい、つながって、あなたと守る——
辺野古、憲法、いのち。

仲村 みお



5.2 「仲村みお応援団・神奈川」 結成集会であいさつする仲村みお

仲村みお プロフィール

1972年、沖縄県沖縄市生まれ。戦後27年間続いた米軍占領から沖縄が日本に復帰した年で、この年に生まれた世代は沖縄で「復帰っ子」（ふっきっこ）と呼ばれる。

1996年、琉球大学を卒業し、琉球新報社に入社。政経部記者として大田昌秀県政を担当。米軍基地を抱える自治体の苦悩や住民の被害、返還跡地のまちづくりなど地方自治の現場を追う。

山積する課題を解決に導きたいとの思いから政界へ。東門美津子衆議院議員秘書を経て2002年から沖縄市議会議員2期、2008年から沖縄県議会議員3期。沖縄県議会子どもの未来応援特別委員長。子どもの貧困や非正規労働問題、県立病院の存続、県外埋立土砂規制条例の制定に取り組む。沖縄戦の被害調査を国が一度も実施していないことを明らかにした。

沖縄平和運動センター副議長、沖縄憲法9条連共同代表、自治体議員立憲ネットワーク共同代表。

参院比例区は全国どこでも候補者名を書いて投票できます。

社民党は参議院選挙(全国比例区)に沖縄県議会議員の仲村みおさんを予定候補者として決定しました。

仲村みお応援団・神奈川 共同代表 (敬称略)

福島みずほ (参議院議員・弁護士) 高梨 晃嘉 (島ぐるみ会議と神奈川を結ぶ会共同代表)
長瀬 嘉宏 (国鉄労働組合神奈川地区本部執行委員長) 野本 三吉 (元沖縄大学学長)
石郷岡忠男 (厚木基地爆音防止期成同盟委員長)

仲村みお応援団・神奈川 呼びかけ人 (敬称略・順不同)

呉東正彦 (弁護士) 長澤浩一 (寿エイサー代表) 村山 敏 (神奈川シティユニオン執行委員長)
小原慎一 (神奈川平和運動センター代表代行) 渡辺英俊 (日本基督教団元牧師)
天野捷一 (フリージャーナリスト) 鈴木誠一 (全日本港湾労働組合関東地方横浜支部執行委員長)
藤田和丸 (医師) 越智祥太 (医師) 鈴木 伸 (医師) 渡邊千エ (服飾文化研究会主宰)
木村栄子 (平和憲法を守り、行動する神奈川女性の会共同代表)
渋谷正子 (平和憲法を守り、行動する神奈川女性の会共同代表) 仲宗根保 (鶴見沖縄県人会元幹事長)
久保博夫 (ピースサイクル神奈川) 田中俊策 (反差別相模原市民ネットワーク)
中森圭子 (秘密法反対神奈川実行委員会) 三森妃佐子 (日本基督教団神奈川教区寿地区センター)
牧野美登里 (プラトニウムフリーコミュニケーション神奈川会員)